

柏・川物語

はるか昔からとどまることなく流れる川。そこにはいつの時代も川とともに暮らす人々の生活があります。川は、時には人を隔て、時には人を結んでくれました。旧柏市と旧沼南町——川を越えて2つの地域が結ばれた昨年。合併後初の新年を迎え、市内を流れる主要な川を特集します。



昭和10年ごろの大堀川。常磐線鉄橋下から松ヶ崎方面



柏市長
本多 晃

あけましておめでとうございませう。

皆様には、二〇〇六年の新春を健やかに迎えのことうお喜び申し上げます。

昨年は、国の内外共に事件、事故、争いや人の悪意など人間社会の負の側面が目立つ残念な年でした。その中で、宮里・福原両「アイ」さんの活躍など若い人の力には明るい未来を感じられました。

今年には「融和」の年であることを願っています。

昨年3月には柏市と沼南町が合併し、新「柏市」が誕生しました。合併協議で決めた新市建設計画に基づき、まちづくりが始まりました。

8月にはつくばエクスプレスが開業し、柏たなか駅と柏の葉キャンパス駅ができました。柏の葉キャンパス駅前ではショッピングセンターの建設が始まり、周辺では東京大学や千葉大学、東葛テクノプラザなどが連携した環境と健康のまちづくりなどが進められています。

さて、新しい年を迎え、今後五年間のまちづくりの基本となる中期基本計画の策定作業も大詰めです。市民の皆様から寄せられたご意見を基に、「安心、希望、支え合いのまち柏」の実現

を目指します。

新年度は、沼南庁舎の整備など合併で約束した事業、子育て支援の具体化、「災害弱者」の防災対策や震災対策、市民の健康づくりなどを中心に取り組みます。

4月には南部クリーンセンター隣に余熱を利用した、プール、温浴施設、トレーニング室、五百人が集えるホールなどから成る「リフレッシュプラザ柏」がオープンします。ぜひ多くのかたにご利用いただきたいと思っております。

中核市については、平成20年4月の移行を目指します。市民生活に密着した分野で、細かな対応や、迅速で効率的な市民サービスが可能になります。

今年中には自動車の「柏ナンバー」が実現します。プロ野球元中日ドラゴンズの谷沢健一さんの柏を本拠地とした野球チームも、活力あるまちづくりを力強く後押ししてくれそうです。

サッカーの柏レイソルはJ2でのスタートとなります。市民の皆様にも一層のご支援をお願いいたします。

本年が皆様にとりまして幸多き年でありませうと祈りし、新年のあいさつといたします。

柏・川物語

ザ・グレートストリバー・利根川

新潟県と群馬県の境にある大水上(おおみなかみ)山を水源とし、銚子で太平洋に注ぐ大河、利根川。坂東太郎と呼ばれるのは、坂東(関東)で最も大きい(長男)の川であることから。河川延長三百二十キロメートルは信濃川に次いで二位、流域面積一万六千八百四十平方キロメートルはもちろん一位と、まさに日本一のグレートリバーです。流域市町村には現在日本の総人口の約十分の一に相当する約二百万人が住んでいます。

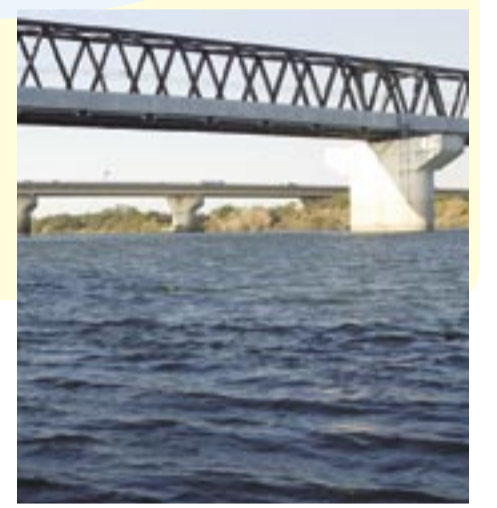
今、利根川になるまで
文献で最初に利根川の名称が出てくるのは、奈良時代の「万葉集」。そこでは「刀禰(トネ)」と記されています。利根川はもととも江戸湾(東京湾)に注いでいたのは常陸(ひたち)川と、現在の茨城県境町付近から水を発する川でした。江戸時代に、江戸のまちを洪水から守り新田を開発するために六十年の歳月をかけて行われた「利根川東遷事業」によって現在のグレート・リバーの原型はできあがったのです。別掲「今の利根川になるまで」参照。



大河となった利根川は、たびたび水害を引き起こします。天明6年(一七八六年)、利根川の水害が、かの有名な「天明の大飢饉(ききん)」のさ中発生。甚大・深刻な被害を与えました。明治43年には、田中・富勢村の堤防が四百メートルにわたって決壊。布施弁天の石段が十九段も水没したと言われます。

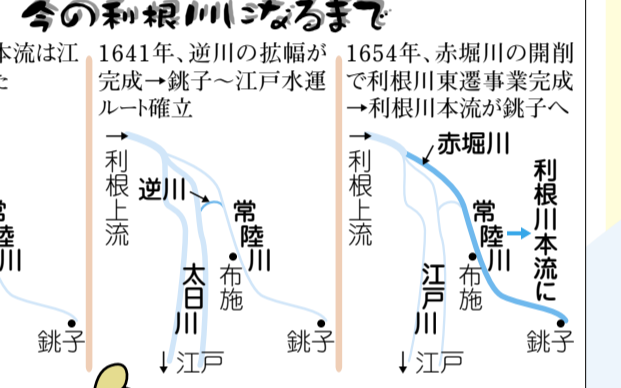
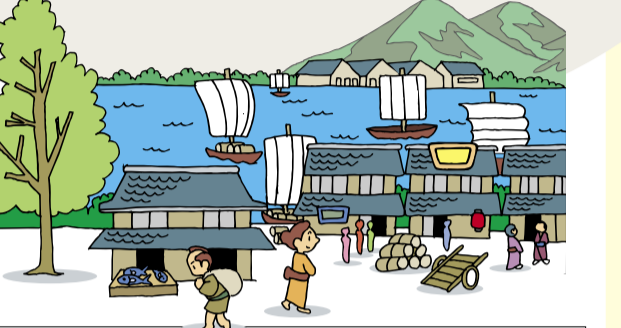
七里はないけど七里の渡し
布施と対岸の茨城県・戸頭を結ぶ渡しは「七里の渡し」。七里ヶ浜渡しと呼ばれる、江戸時代以前から重要な交通路として行われた「利根川東遷事業」によって現在のグレート・リバーの原型は昭和三十年代の初めまで完成してしまっています。ちなみに昭和三十七年の渡し賃は大人十円、子ども五円、リヤカー十円ぐらいだったそうです。

現在、新大利根橋有料道路下にある「水神様の石碑(写真)」は江戸時代(享保4年・一七一九年)に渡船が沈没の堤防が四百メートルにわたって決壊。布施弁天の石段が十九段も水没したと言われます。



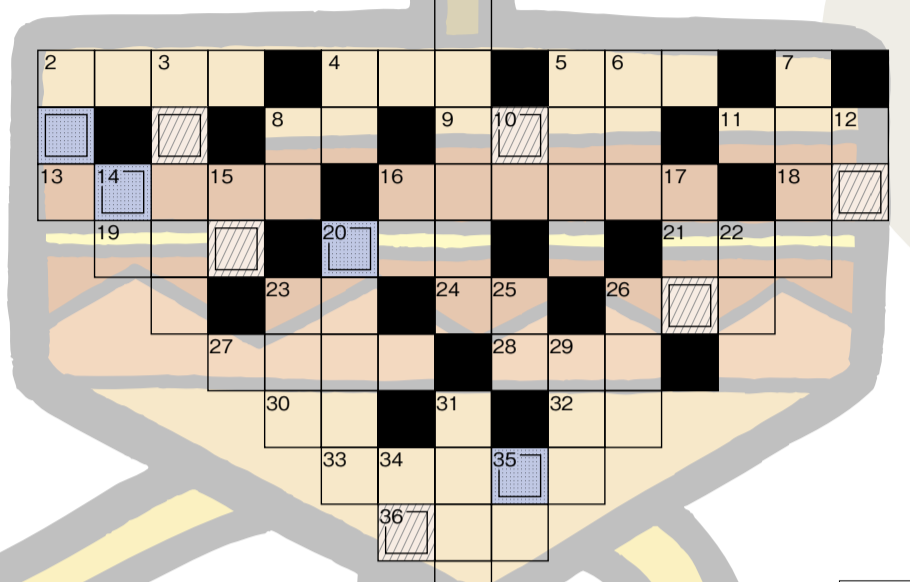
旅人を癒やした「布施河岸」

水戸街道脇往還の渡船場として、また利根川を往来する船の河岸場(かしば)として栄えた布施河岸。いつからあったのかはわかりませんが、平安時代に旅人の救護所として各地に「布施屋」が作られ、それが布施の名の由来とされていたことから、そのころにはあったのかもしれない。ちなみに「柏」の名はこの河岸場から来ていると言われています。河岸には4軒の間屋があり、銚子から高瀬舟で運ばれてくる鮮魚などの荷さばきを行っていました。しかし明治23年、利根運河の開通とともに河岸の舟間屋は次々と閉店に追い込まれました。



新春お年玉企画

パズルに挑戦 PUZZLE



- ※太字のカギは、特集中にヒントがあります
- 1 昨年8月に開通した鉄道。市内には「柏たなか」「柏の葉キャンパス」の二駅が誕生
- 2 夜。英語でいうと「弦楽器のひとつ」
- 3 根の上の○○○○○弾き
- 4 ○○管理。○○一髪
- 5 知識を実際の事柄に
- 6 子どもの手本でありたいですね
- 7 流山市から始まり市内を通って手賀沼に注ぐ
- 8 現在、○○、未来
- 9 市場で元気の掛け声が響きます。初○○
- 10 円、ドル、ユーロなど、その国内や地域で使
- 11 秋の果物。○○食
- 12 体の要。○○かける
- 13 日本はこれがあるかどうか
- 14 素晴らしい。春夏秋冬
- 15 千キログラムは一○○
- 16 怪盗○○○。アニメ
- 17 2月からの窓口に申告
- 18 2月からの窓口に申告
- 19 力強く立ち向かって
- 20 市場で元気の掛け声が響きます。初○○
- 21 円、ドル、ユーロなど、その国内や地域で使
- 22 秋の果物。○○食
- 23 鐘が鳴るなり
- 24 選抜自由という意味
- 25 近年、都会の夜空で見えにくくなりました
- 26 首が長い動物といえ
- 27 笑うとき、ほおに
- 28 小さなさなぐほみ
- 29 寝るとき
- 30 万病のもと
- 31 木が二本ではや
- 32 道など、行く
- 33 手がふさがって
- 34 それ以上行けない
- 35 寝るとき
- 36 寝るとき

物運から憩いへ——大堀川

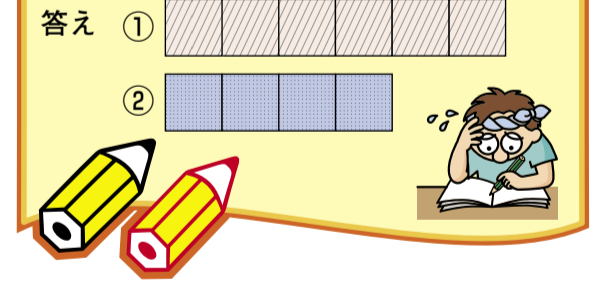
大堀川は、流山市東部から旧柏市域を西から東へ横断し、こんぶくろ池(正連寺)を水源とする地金堀などの周辺の水路と合流して手賀沼西岸へ流れ込む全長約六・九キロメートルの川です。

物運を担った生活の川
この川にも江戸末期から大正時代にかけて、幕府非公認ではありましたが「呼塚河岸」という船着き場がありました。成田詣で(ここから手賀沼を東に抜け木下へ)や銚子や佐原へ向かう旅人が乗船したり、手賀沼沿岸の米や薪(まき)を積んだ高瀬船などが横付けされ、ここで陸揚げされて流山の江戸川の河岸場(かしば)へ馬で運ばれたりしたということです。今は北柏橋付近に移築された常夜灯だけが、その面影を伝えています。

美しい田園風景の大津川
大津川は、「将門記」によると「相馬郡大井津ヲ以て、京大津ト号ス」とあり、手賀沼を琵琶湖に見立て沼に流入するこの河口を「大井津」と名付けたとされるのが由縁です。大津川の流域は水田地帯で、古くから人が住みつき、中世時代、その両側の台地には戸張城や増尾城、高柳城などがあ

問題

クロスワードパズルの二重マスのうち、同じ模様のマスの文字をそれぞれ並べて替えて、お正月行事に深い言葉を作ってください。



応募方法
はがきに①クイズの答え(正誤)②希望する賞品の記号(○×)③※田はサイズ(S・M・L)も④電話かかしわへの意見・感想と、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒277-1855 かしわ 柏市役所広報課へ、1月16日(月)までに郵送で(必着)。正解者の中から抽選で、希望の賞品をプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

応募方法
はがきに①クイズの答え(正誤)②希望する賞品の記号(○×)③※田はサイズ(S・M・L)も④電話かかしわへの意見・感想と、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、〒277-1855 かしわ 柏市役所広報課へ、1月16日(月)までに郵送で(必着)。正解者の中から抽選で、希望の賞品をプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

賞品

- 総計99人に当たる!
- ①ふるさと産品「かしわ工房」(2,000円相当) 柏市観光協会提供) 9人
 - ※かぼちゃのパイ、柏育ちのまごころ羊羹(ようかん)、乳菓(あま)かたくりの里藤心、れんげの里(洋菓子)、柏の葉サブレ、柏火山焼(せんべい)、スーパーニッカ、柏ゆづまい(甘納豆)の中から1点。賞品は選べません
 - ②入浴・プール利用券(さわやかプラザ軽井沢提供) 各2回分、3月31日まで有効) 25人
 - ③由紀さおり・安田祥子重謡コンサートペアチケット(3月4日(土)午後3時開演、市民文化会館大ホール) 10組20人
 - ④つくばエクスプレスオリジナル鉛筆・消しゴム・定規セット 10人
 - ⑤あけぼの山農業公園オリジナル手ぬぐいセット 10人
 - ⑥柏レイソル・オリジナルボンチョ 10人
 - ⑦JOMOサンフラワーズ・オリジナルグッズ 5人
 - ⑧道の駅しょうなん農産物直売所利用券(2,000円相当) 10人



市民が里親となって植樹したリバーサイドパークの桜並木

美しい田園風景の大津川

大津川は、「将門記」によると「相馬郡大井津ヲ以て、京大津ト号ス」とあり、手賀沼を琵琶湖に見立て沼に流入するこの河口を「大井津」と名付けたとされるのが由縁です。大津川の流域は水田地帯で、古くから人が住みつき、中世時代、その両側の台地には戸張城や増尾城、高柳城などがあ

美しい田園風景の大津川
大津川は、「将門記」によると「相馬郡大井津ヲ以て、京大津ト号ス」とあり、手賀沼を琵琶湖に見立て沼に流入するこの河口を「大井津」と名付けたとされるのが由縁です。大津川の流域は水田地帯で、古くから人が住みつき、中世時代、その両側の台地には戸張城や増尾城、高柳城などがあ

手賀沼には主に二本の川が注いでいます。一本は大堀川で、もう一本が旧柏市と旧沼南町の間を流れる大津川。大津川では、両側に水田が広がるのどかな田園風景を見ることが出来ます。

小さな川が集まり、鎌ヶ谷市栗野から始まる大津川は全長約九・二キロメートルの川で、ゆつたりと蛇行しながら手賀沼に注いでいます。

平将門が名付け親?
大津川は、「将門記」によると「相馬郡大井津ヲ以て、京大津ト号ス」とあり、手賀沼を琵琶湖に見立て沼に流入するこの河口を「大井津」と名付けたとされるのが由縁です。大津川の流域は水田地帯で、古くから人が住みつき、中世時代、その両側の台地には戸張城や増尾城、高柳城などがあ

美しい田園風景の大津川
大津川は、「将門記」によると「相馬郡大井津ヲ以て、京大津ト号ス」とあり、手賀沼を琵琶湖に見立て沼に流入するこの河口を「大井津」と名付けたとされるのが由縁です。大津川の流域は水田地帯で、古くから人が住みつき、中世時代、その両側の台地には戸張城や増尾城、高柳城などがあ



美しい田園風景の大津川
大津川は、「将門記」によると「相馬郡大井津ヲ以て、京大津ト号ス」とあり、手賀沼を琵琶湖に見立て沼に流入するこの河口を「大井津」と名付けたとされるのが由縁です。大津川の流域は水田地帯で、古くから人が住みつき、中世時代、その両側の台地には戸張城や増尾城、高柳城などがあ

情報館 Information

消防出初め式

とき 1月8日(日)午前9時半から
 ところ 松葉中学校※荒天の場合は市民文化会館小ホール(関係者だけ)
 内容 はしご乗り演技・消防団員のポンプ操法演技・市立柏高校吹奏楽部の演奏など
 圃消防本部総務課 ☎7133-8791

東葛新春特別番組

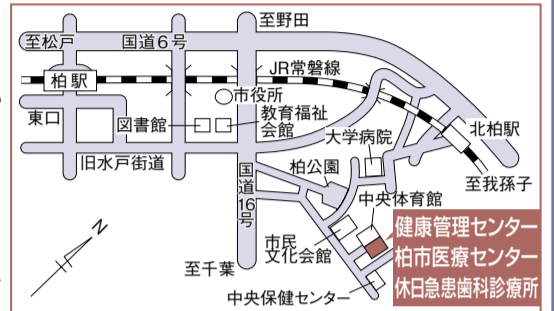
東葛五市長 新春に語る 愛のあふれるまちをめざして
 1月2日(月)午前10時~11時
 千葉テレビ(UHF46ch)で放映
 柏・我孫子・鎌ヶ谷・流山・松戸の各市長が、市政を語ります
 圃広報広聴課 ☎7167-1119

年始に急病になったら

月日	内科・外科・小児科など	内科・小児科	歯科
1月1日(日)	午前9時~午後5時 岡田病院 ☎7145-0121	午前9時~正午 午後1時~5時 午後7時~10時 医療センター ☎7163-0119	午前10時~正午 午後1時~4時 (受け付けは午後3時半まで)
2日(月)	午後5時~午後9時 市立柏病院 ☎7134-2000		休日急患歯科診療所 ☎7164-8114
3日(火)	午後5時~午後9時 名戸ヶ谷病院 ☎7167-8336		
4日(水)		午後7時~10時	

受診の際は健康保険証を忘れずに
健康保険証の提示がない場合は、自費診療となります

※当番医の場所・診療科目・受付時間などについては、各医療機関へ問い合わせを
 ※午後10時以後の急病については、☎7163-0119で録音テープによる電話案内をしています
 ※医療センターの電話(☎7163-0119)は、1月3日(火)までの午後7時~10時以外の間、録音テープによる電話案内になっています



シニア倶楽部

ほのぼのプラザの催し

催し	とき	対象	内容	申し込み
ふれあい広場「かるた会」	1月22日(日)午後1時半~3時	市内在住で60歳以上のかた、先着20人	百人一首・いろはかるた、歌、簡単体操	当日、会場へ直接
新春に大正琴とうたおう	1月28日(土)午後1時半~3時	市内在住で60歳以上のかた、先着50人	大正琴の伴奏で、叙情歌・懐メロ・唱歌などをみんなで楽しみます	当日、会場へ直接

圃ほのぼのプラザますお ☎7170-5570

新春藤心百人劇場

南京玉すだね・銭太鼓とどじょうすくいの踊り
 とき 1月15日(日)午後1時半~3時
 ところ 藤心近隣センター
 定員 先着100人
 費用 無料
 申し込み 当日、会場へ直接
 圃藤心近隣センター ☎7176-3700

世代間交流 あそびの城

とき 1月14日(土)午前10時~11時45分
 ところ ほのぼのプラザますお
 対象 市内在住のかた、先着30人
 内容 けん玉、こま回し、お手玉など
 費用 無料
 申し込み 当日、会場へ直接
 圃ほのぼのプラザますお ☎7170-5570

健康1月

健康推進課 ☎7164-3333

ポリオの予防接種	13日(金)=沼南保健センター、19日(木)・27日(金)・31日(火)=中央保健センター いずれも午後1時半~2時20分。生後3カ月~7歳5カ月児。予診票・母子健康手帳・スリッパの持参を
マタニティー・クッキング教室(予約制)	16日(月)午前10時半~午後1時、中央保健センター。妊婦と家族。費用600円。エプロン・三角きん・米半カップ・母子健康手帳の持参を
食事(栄養)相談(予約制)	日時は申込時に決定、健康管理センター 献立の立て方や摂取量のアドバイス等食事相談が必要なかた
かしわ歯科相談室	19日(木)午後1時半~3時、教育福祉会館。市内在住のかた。子どもは母子健康手帳、40歳以上のかたは健康手帳(持っているかただけ)、歯磨き指導を受けるかたは歯ブラシの持参を
健康づくり相談(予約制)	12日(木)=沼南保健センター、19日(木)=高田近隣センター、26日(木)=永楽台近隣センター。いずれも午前9時~11時 13日(金)=松葉近隣センター、18日(木)=富里近隣センター、20日(金)=豊四季台近隣センター、23日(月)西原近隣センター・アミュゼ柏、30日(月)=光ヶ丘近隣センター。いずれも午後1時半~2時15分・3時 市内在住で、基本健康診査・女性の基本35、人間ドックの検査結果等が生活習慣改善を要するかた
献血キャンペーン	5日(木)=市役所、10日(火)・15日(日)・22日(日)・29日(日)=柏駅東口ハウディーモール駅前交差点付近(みずほ銀行前)、いずれも午前10時半~11時45分・午後1時~4時。16~64歳で健康なかた

★通知が届いていない場合はご連絡を

- ▶1歳6カ月児健康診査(平成16年6月生まれ)10日(火)・11日(水)・18日(水)=中央保健センター、27日(金)=沼南保健センター
- ▶3歳児健康診査(平成14年7月生まれ)12日(木)・17日(火)・24日(火)=中央保健センター、20日(金)=沼南保健センター
- ▶幼児のむし歯予防教室(平成16年1月生まれ)16日(月)=沼南保健センター、20日(金)・25日(水)・31日(火)=健康管理センター

柏健康福祉センター(柏保健所) ☎7167-1255

心の健康相談(予約制)	6日(金)・18日(木)・23日(月)午後2時~4時、柏健康福祉センター。精神障害などで悩んでいるかた、家族
アルコール悩みごと相談(予約制)・アルコール家族教室・酒害教室	悩みごと相談=16日(月)、家族教室=16日(月)、酒害教室=10日(火)。いずれも午後2時~4時、柏健康福祉センター。アルコール問題を抱えるかた、家族
女性の健康相談(予約制)	婦人科=5日(木)、内科=17日(火)。午後1時半~3時、柏健康福祉センター
未熟児等発達相談(予約制)	26日(木)午後1時~1時半、柏健康福祉センター 発達の遅れが心配な1歳ぐらまでの乳幼児
療育相談	26日(木)午後1時~1時半、柏健康福祉センター。整形外科的な心配のある18歳未満の乳幼児・児童。母子健康手帳の持参を
エイズ相談・HIV抗体検査(予約制)	17日(火)午前9時~10時、柏健康福祉センター。匿名で受検可
不妊相談(予約制)	12日(木)午後1時~3時、柏健康福祉センター。不妊に悩むかた
DV相談(予約制)	16日(月)・23日(月)・30日(月)、柏健康福祉センター
腸内細菌検査(検便)	毎(水)午前9時~11時、柏健康福祉センター
水質検査(予約制)	10日(火)・17日(火)・24日(火)午前9時~10時半、柏健康福祉センター
飼えなくなった犬猫の引き取り	毎(金)午前10時~10時半、柏健康福祉センター

市民相談

★相談日が年終、祝・休日に当たる場合は休みます。また、都合により休み場合がありますので、事前にご確認ください

法律相談(予約制)

- ①(月)・(木)と第1~3を除く(水)9:30~15:30=市役所相談室
 - ②1月18日(水)9:30~15:30=沼南庁舎相談室
 - ③(夜間)第2(木)18:20~20:25=アミュゼ柏
- 予約はそれぞれ前週(木)9:00から※1月4日(水)・5日(木)・12日(木)は休み。裁判中のものはご遠慮を広報広聴課 ☎7167-1119

税務相談(予約制)

- ①第2・第4(金)13:00~17:00=市役所相談室
 - ②第3(金)13:00~17:00=沼南庁舎相談室
- 予約は4日(水)9:00から 広報広聴課 ☎7167-1119

行政相談

- ①1月11日(水)10:00~12:00=市役所相談室
 - ②1月16日(月)10:00~12:00=沼南庁舎相談室
- 広報広聴課 ☎7167-1119

人権の上相談

- ①1月10日(火)10:00~15:00=沼南庁舎相談室
 - ②1月17日(火)10:00~15:00=市役所相談室
- 広報広聴課 ☎7167-1119

不動産相談

- 1月20日(金)10:00~15:00=市役所相談室
- 広報広聴課 ☎7167-1119

登記相談

- 1月10日(火)10:00~15:00=市役所相談室
- 広報広聴課 ☎7167-1119

交通事故巡回相談(予約制)

- 第4(木)10:00~15:00=沼南庁舎相談室
- 交通施設課 ☎7167-1304

柏ワークプラザの相談

- (月)~(金)9:00~16:00
- 柏パートナーズ ☎7145-6114
- 高齢者職業相談 ☎7145-8542
- 能力開発・就業支援相談 ☎7146-0880

住宅リフォーム相談

- ①1月8日(日)13:15~16:15=藤心近隣センター
 - ②1月24日(火)10:00~16:00=市役所相談室
- 建築住宅課 ☎7167-1147

外国人のための相談

- 〈中国語・スペイン語・英語〉
 - 英語=毎週(月)・中国語=毎週(水)・スペイン語=毎週(木)と第1・第3(月)、時間は13:00~17:00
- 国際交流室 ☎7167-0941

身体障害者相談(電話・面接)

- 第1・第3(火)10:00~15:00=教育福祉会館1階相談室
- ☎7164-2911

知的障害者相談(電話・面接)

- 第2・第4(火)10:00~15:00=教育福祉会館1階相談室
- ☎7164-2911

もの忘れ相談(予約制)

- (月)~(金)9:00~17:00
- 高齢者支援課 ☎7167-1135
- 沼南支所保健福祉課 ☎7191-7351

心の健康相談(予約制)

- ①1月10日(火)13:30~15:30②20日(金)12:45~14:45=教育福祉会館
- ③1月24日(火)13:30~15:30=沼南保健センター、各回先着3人程度
- ①・②=障害福祉課 ☎7167-1243③=沼南支所(保健福祉課) ☎7191-1111(代)

心配ごと相談

- ①(水)・(土)10:00~15:00=教育福祉会館 ☎7163-2734
 - ②第2を除く(火)10:00~15:00=沼南庁舎相談室 ☎7191-1111(代)
 - ③(木)10:00~15:00=沼南社会福祉センター ☎7193-2942
- 社会福祉協議会 ☎7163-9001

ひきこもり相談

- ①(月)~(金)9:00~17:00=障害福祉課 ☎7167-1243
- 健康推進課 ☎7164-3333
- 高齢者支援課 ☎7167-1135
- 家庭児童相談室 ☎7167-1458
- ②心配ごと相談でも受け付けます

消費生活相談

- ①(月)~(金)9:00~16:30=消費生活センター ☎7164-4100
- ②(木)10:00~12:00・13:00~15:00=沼南庁舎相談室※来所相談だけ

リハビリ相談(電話・面接(予約制))

- (月)~(金)10:00~16:00
- 身体障害者福祉センター ☎7163-9353

ボランティア相談

- (日)・(祝)を除く毎日9:00~17:00
- 教育福祉会館1階ボランティアセンター ☎7165-0880
- 沼南社会福祉センター内ボランティアセンター ☎7193-2941

緑の相談(電話可)

- 第2・第4(土)10:00~16:00
- 柏市みどりの基金 ☎7160-3120

女性のこころと生き方相談(予約制)

- 毎週(木)10:00~16:00
- 男女共同参画室 ☎7167-1127

不登校相談(電話・面接(予約制))

- (月)~(金)9:00~16:00
- 教育研究所適応指導教室 ☎7133-9400・教育相談訪問指導員室(柏六小内 ☎7143-7724・増尾西小内 ☎7175-7755・沼南庁舎内 ☎7191-3366)

学校教育相談・幼児教育相談(電話・面接(予約制))

- (月)~(金)9:00~16:00
- 教育研究所分室 ☎7145-2110・☎7145-7778

家庭児童相談

- (月)~(金)9:00~16:00=家庭児童相談室(市役所児童育成課内)
- 家庭児童相談室 ☎7167-1458

子育てににご電話相談

- ☎7162-2525(健康推進課)(月)~(金)9:00~12:00・13:00~17:00

少年相談

- (土)・(日)を除く毎日9:00~17:00
- 少年補導センター ☎7164-7571